

日時	2026年 1月 10日 (土) 9:30 ~ 10:00 天候：晴
場所	なにわ ECO スクエア 1 階研修スペース、自然体験観察園・野草広場
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト
参加者	15名(うち子ども 名) 構成:一般参加 0名、エコボラ 15名、事務局 名
講師名	(エコボラの場合氏名に * 印をつける)
内容	野草広場再生のための維持管理、草刈り、杭・ロープの補修、生き物調査
使用器材 資材・道具	(持参、借用等も含む) 草刈り管理図 (事前レク) 鎌、鋤、ハサミ、かけや、杭、ロープ、熊手、手箕、一輪車、スコップ、鋤
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	<ul style="list-style-type: none"> ・実生樹木の根はさまざまな方向に張っているので、掘り起こすのに相当な労力が必要なので、放置せず、なるべく小さなうちに抜き取るのがよい ・クヌギも落葉し、下草の上に降り積もっているのは、取り除いてかき集め、一旦探検路に置き、そこから雑木林内に運搬した ・新規参加者が来られ、抜根に活躍していただいた
次回案内 毎月第1土 曜 9:30 集合	30分程度、野草広場内の探検路に沿って、草丈の管理をします。その後、選択的に取り除く草の刈りこみや、実生の樹木苗の抜根、探検路ロープや杭の補修、野草の名札付けなどを行います。その後各エリアでの作業に分かれ、12:30のエコボラ会議にて、作業内容の報告と打合せをすることがあります。軍手をご持参ください。

スタッフ氏名	活動内容	スタッフ氏名	活動内容
木山正隆	新杭打ち直し、ロープ張り直し	林耕太	植物調査・野鳥調査
高橋満子	樹木実生苗引き抜き	中谷憲一	昆虫調査
中村有希	スコップで樹木苗抜根	北川ちえこ	植物調査
中島一彦	樹木苗抜根、杭、張縄の補修	西田敏子	植物調査
松本有美子	樹木苗抜根	田中伸二	樹木苗抜根
大槻竹志	樹木苗抜根		
苗田京子	草刈り		
井上壽子	樹木苗抜根、落ち葉かき		
柘元慶子	落ち葉かき		
小川咲恵	樹木苗抜根		

いずれかに○→ (○) 裏面に図面、写真等を添付した () 裏面なし () 詳細はファイルで提出

図面・写真等 添付面

日時	2026年 1月 10日 (土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		



作業前：出入口付近
西側は落葉がたまっていた



作業前：東側のコナラ道に面したところ
落葉は少ない



作業中：樹木苗の抜根作業



クワやスコップでの抜根作業



作業後：落ち葉を取り除き下草が出てきた



作業後：落ち葉は雑木林内に入れた

日時	2026年 1月 10日 (土)	記録者	北川ちえこ、中谷憲一、林耕太
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		

野草広場

カラムシの茶色になった枯れ姿が真冬を象徴しているようだった。前回と同じく樹木の根堀作業をした。細く出ている樹木でも掘っていくと中間の枝にぶつかりそれを切り落とすだけでも時間がかかり、30分の間に3人で3本の根しか切れなかった。多分同じ親木の根だろうと推測できるが放っておけばますます太くなり、ますます増えるので、見つければ切るしかない。

草本：26種

アメリカフウロ 1、アレチヌスビトハギ 3 立枯、エゾノギシギシ 1、オヤブジラミ 1、カタバミ 1、カラムシ 1 立枯、コセンダングサ 2,3、コナスビ 1、コハコベ 1、ジャノヒゲ 1、ススキ 3、セイタカアワダチソウ 1、タンポポ属の一種 1、チガヤ 1 立枯、チカラシバ 3 立枯、トダシバ 3 立枯、ベル 1、ヒガンバナ 1、ヒナタノイノコヅチ 3、ヒメジョオン 1、フラサバソウ 1、ミドリハコベ 1、ヤエムグラ 1、ヤハズエンドウ 1、ヨメナ 1、ヨモギ 1

木本：4種

アキノレ 1、アラカシ 1、
エノキ 1、ネムノキ ● 0 落葉

動物：1種

ハシブトガラス 0 声

